令和 ４年度　　自ら学び　自ら考え　自ら行動する子を育てる

松林小だより

令和４年　７月　２０日　　第　５ 号

茅ヶ崎市立松林小学校　校長　平 木　恵 美

明日から夏休み、楽しく、有意義な夏休みを！

今年は早々に梅雨が明け、猛暑日が続いております。朝から暑い日もあり、真っ赤な顔で登校してくる子どもたちには、「外はマスクをしなくて大丈夫ですよ」と声掛けをしてきました。また、「熱中症危険」の状況下で体育や休み時間の外遊びなども熱中症回避のため、中止せざるをえない状況もありました。

さて、その暑い最中でしたが、５年生が６月２９、３０日に足柄ふれあいの村キャンプ場に行って来ました。両日とも、熱中症が心配でしたが、対策を講じながら、無理ない計画で活動してきました。キャンプファイヤーでは、クラスごとのスタンツ等、練習してきた成果を十分発揮し、キャンプ場の方にお褒めの言葉をいただくほどでした。(これはめったにないそうです) ５年生はこのキャンプの為に何週間も前から準備をしてきました。中でもキャンプファイヤーに向けてクラスでスタンツを考え練習した時間は、これからも大切な思い出となって心に残っていくと思います。帰ってきた子どもたちに「何が楽しかった？」と聞くと、「夜！」「キャンプファイヤー」・・・それぞれに楽しかった場面を笑顔で報告してくれました。報告する姿から、一回りたくましくなったように感じました。

また、７月２週目より個人面談が行われております。お忙しい中、ご都合をつけて学校まで足を運んでいただき、ありがとうございました。今後も、学校とご家庭で連携しながら、お子さんのよりよい成長につなげていきたいと思っております。

最後になりますが、保護者、地域の皆様には学校教育活動にご協力いただき誠にありがとうございました。また、暑い中、そして雨の降る中も、日々、子どもの安全を見守っていただいている地域の皆様、PTA の皆様ありがとうございました。心より感謝申し上げます。明日から夏休みです。健康で事故なく、有意義な夏休みをお過ごしください。夏休み明け、元気いっぱいの子どもたちに会うのを楽しみにしております。

松林小学校のステキ発見！（このコーナーは児童の皆さんも読んでくれたらうれしいです）

前回でも掲載したアンケート報告の第２弾です。「松林小のよいところはどこですか」の問いに「友達がやさしい・声掛けしてくれる。困っている子を助ける。フレンドリー・協力できる・仲が良い」などの意見が多く寄せられました。１年生からは、「６年生が遊んでくれる。」などという答えも多く見られました。アンケートは提出が自由であったので、すべての児童の皆さんの声ではありませんが、友達に対してやさしいと思う人がたくさんいてくれたのはうれしいことです。また、「ステキ発見」で委員会活動を頑張っていることは以前もお伝えしましたが、７月になり、自主的活動を行う委員会が増えてきています。下の写真は運営委員会が挨拶運動をしているところです。さらに、委員会とは別に６年生が学校生活をよりよくするために活動する姿も見かけました。児童が主体的に活動する姿を見るととてもうれしくなります。思いをもって様々な活動に取組んいる姿は学校を輝かせてくれています！